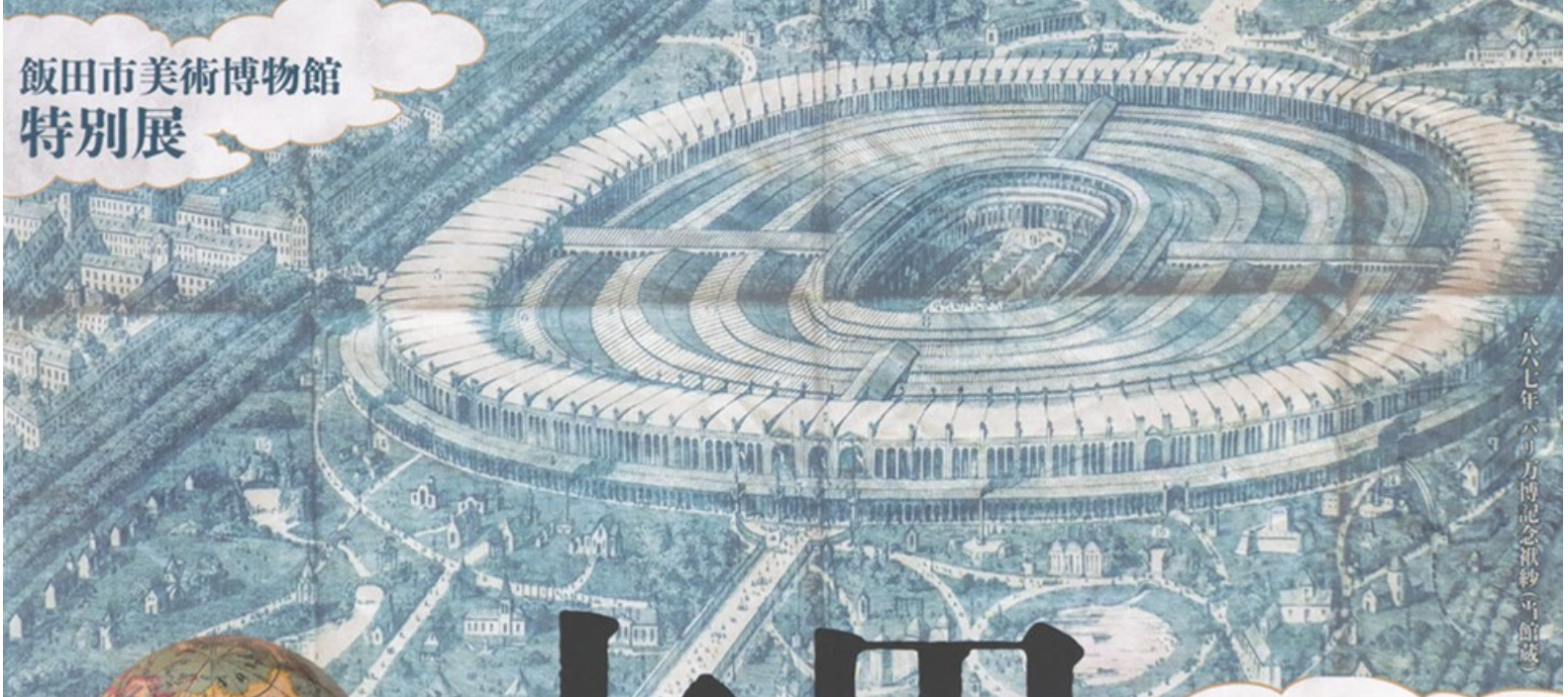
飯田市美術博物館
特別展



田中芳男大博覧会

日本の博物館の父 没後一一〇年

田中が尽力した万国博覧会の資料など
およそ二〇〇点の資料により
田中芳男が創造した豊かな知の世界に迫ります。

小地球儀（当館蔵）

【令和八年】
10月10日(土)～11月15日(日)

開館時間◆午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
休館日◆10月13日・19日・26日・11月2日・4日・9日
観覧料◆一般 500円（400円）◆高校生・小中学生【無料】
主催◆飯田市美術博物館

※（ ）内は20人以上の団体料金
※障がい者手帳をお持ちの方および介添えの方は団体割引料金です。
※無料、割引の対象になる方は、それぞれ証明できるものをご提示ください。
※「年間パスポート」をお持ちの方は、購入日から1年間、何回でも展示ご覧いただけます。

iida city museum
飯田市美術博物館

日本の博物館の父 田中芳男 大博覧会

近代日本において殖産興業を推進し「日本の博物館の父」とも称される田中芳男(1838-1916)。その生涯は近代日本における学問の形成史の一端であり、何より日本の博物館・博覧会成立のあゆみそのものでもありました。没後110周年の節目となる本展では、田中が尽力した万国博覧会の資料など、近年の寄贈品の初披露を兼ねたおよそ200点の資料により、田中芳男が創造した豊かな知の世界に迫ります。

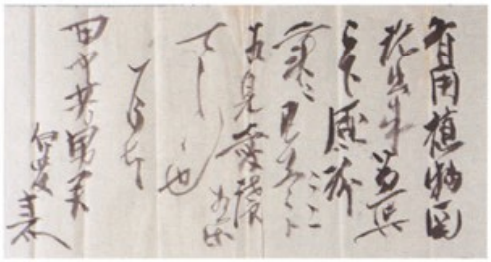
田中芳男(1838-1916)

飯田出身。幕末に尾張へ出、後に幕府に仕え、1867年のパリ万博に参加。維新後は文部省や内務省、農商務省の役人として博覧会の開催や博物館の設置に従事。晩年、貴族院議員となり、大正4年(1915)に「男爵」を授かる。

舎密局時代の写真(慶応2年)

内国勧業博覧会美術館之図(明治10年)

田中芳男書「東北之果王」(大正5年)



田中芳男宛 伊藤圭介書簡

袱紗 フィラデルフィア万博記念品(1876年)

田中芳男君七六展覧会の様子(同記念誌より転載)

トークショー

"田中芳男"になった私

令和8年10月18日(日)

定員300名 参加無料

時　間／午後1時30分～3時00分
会　場／鼎文化センター
出　演／いとうせいこう氏(クリエーター・作家)
聞き手／織田顕行(本館学芸員)

※駐車場台数に限りがありますので、ご来場の際は乗り合わせや公共公通機関のご利用にご協力ください。

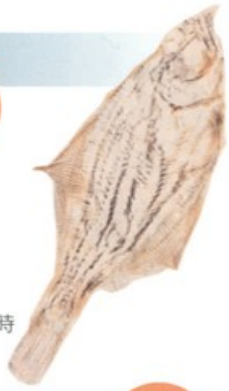
申込方法／美術博物館公式ホームページ内の電子申請または電話による事前申込制(先着順)
※FAX・メールでの受付はできません。
※申し込みが集中すると電話がつながりにくくなりますので電子申請による申し込みにご協力ください。

申込期間／令和8年9月16日(水)～10月11日(日)
※電話受付時間：午前9時30分～午後5時

いとうせいこう氏

1961年生まれ、東京都出身。小説・エッセイの執筆をはじめ、テレビ番組への出演、日本語ラップの先駆者として音楽活動も行う。主な著書に「ノーライフキング」、「ボタニカル・ライフ」、「想像ラジオ」「日日是植物」。2023年放送のNHK朝ドラ「らんまん」では田中芳男をモデルとした「里中芳生」役で出演。

ワークショップ



田中芳男にちょうせん 申込不要
「撮写(とうしゃ)」こすり出しお絵かき 体験

特別展期間中の毎週土・日曜日
※ただし10月17日(土)、18日(日)は休止します。

時　間／①午前10時～正午　②午後1時30分～4時
会　場／美術博物館ロビー
指　導／飯田・城下町サポーターの皆さん

展示解説 申込不要

①令和8年 10月 12日(月・祝) 13:30～
②令和8年 11月 3日(火・祝) 10:30～

解説／織田顕行(本館学芸員)

- JR飯田駅から徒歩20分
- 高速バス「飯田駅」停留所から徒歩20分
- 中央自動車道 飯田ICから車で15分
- 中央自動車道 座光寺SICから車で15分

飯田市美術博物館
iida city museum

飯田市美術博物館　iida city museum
〒395-0034　長野県飯田市追手町2-655-7
TEL0265-22-8118　FAX 0265-22-5252
https://www.iida-museum.org/

展覧会情報・トークショーの申し込みはこちら➡

ムトスの学び